

## ①個別データシート

種類 製品

英名 engine oil

整理番号: JP311010

分類 石油製品・石炭製品

和名 エンジンオイル

・GHG排出量 6.36E-01 kg-CO2e/L

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 エンジンオイルの製造

・技術の内容と機能 ベースオイルと添加剤を混合することにより製造。  
(ベースオイル、添加剤)～攪拌・混合・情報源 主要原材料:ベースオイル、添加剤  
主要産出物:エンジンオイル

社団法人潤滑油協会HP: 入手先<<http://www.jalos.jp/jalos/cn/index.htm>>  
新日本石油,”石油便覧”(オンライン), 入手先<<http://www.eneos.co.jp/binran/part05/chapter02/section01.html>>  
一般的なエンジンオイル製造のデータを基にモデル化

・データ作成者コメント

社団法人潤滑油協会HP掲載の情報、新日本石油,”石油便覧”の情報を基に作成

・適用範囲

社団法人・潤滑油協会のホームページの情報と新日本石油”石油便覧”の情報を参考に、ベースオイルと添加剤を原材料とした、攪拌・混合によるモデルを設定して製造された潤滑油である。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、その他の脂肪族系中間物(添加剤)由来のCO2(化石資源由来)、A重油(ベースオイル(基油))由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	4.00E-02	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	添加剤	その他の脂肪族系中間物		2.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	ベースオイル(基油)	A重油	JP311006	8.00E-01	L	
製品	中間フロー	出力	エンジンオイル	エンジンオイル	JP311010	1.00E+00	L	